

審議会等の会議結果報告

1 会議名	平成30年度第2回津市入札等監視委員会
2 開催日時	平成30年8月20日(月) 午後2時から午後3時30分まで
3 開催場所	津市役所本庁舎 4階庁議室
4 出席した者の氏名	(津市入札等監視委員会委員) 西川源誌、伊藤庄吉、小川友香、月岡 存、前川準一 (事務局) 副市長 盆野明弘 総務部次長 奥田寛次 調達契約担当参事(兼)公共工事総合評価担当参事・調達契約課長 家城 寛 調達契約課工事契約担当主幹 岩城 孝 調達契約課工事契約担当副主幹 岡本慎哉 調達契約課主査 井原崇視 河川排水推進室長 水谷 誠 特定事業推進担当参事(兼)建設整備課特定事業推進担当副参事 格嶋淳夫 農業基盤整備課長 佐藤雅英
5 内容	入札・契約に関する報告について ア 入札及び契約手続の運用状況 イ 指名停止措置等の運用状況 入札等監視業務について 入札・契約抽出事案の審議 その他 ア 予定価格の事後公表の試行について イ 総合評価落札方式の試行再開について ウ 平成30年度第1回津市公契約審議会について
6 公開又は非公開	公開
7 傍聴者の数	1人
8 担当	総務部調達契約課工事契約担当 電話番号 059-229-3122 E-mail 229-3121@city.tsu.lg.jp

議事の内容 別紙のとおり

1 入札・契約に関する報告について

入札及び契約手続の運用状況

Q 土木関係コンサルタントの業務委託については、発注時の資格要件が業務の内容によって違いはあるものと思いますが、応札者の数が多い案件、少ない案件が見受けられます。業務内容が類似した案件であっても、設計金額の高額又は少額な案件であっても、参加者数にばらつきがありますが、どのような理由が考えられるのでしょうか。

A 土木関係コンサルタントについては、道路部門、下水道部門、都市計画及び地方計画部門等がありますが、各登録部門によって登録業者数が異なることや、設計金額等により応札者数が異なったのではないかと考えられます。

- 土木関係コンサルタントの中でも、多くの登録部門があるのですね。
- 土木関係コンサルタントについては、先ほど申し上げたとおり、道路部門、下水道部門、都市計画及び地方計画部門、農業土木部門等、多くの部門がありますが、登録部門によって登録業者数は大きく異なっています。

Q 条件付一般競争入札の小中学校の大規模改造工事等の9件全ての工事については、入札参加者は10者程度で、最低制限価格未満で失格となった業者はおらず、同額でくじ引きにより落札者を決定しています。また、9件全ての工事において、落札率が90%となっていることは偶然でしょうか。特殊な事情があるのでしょうか。

A 条件付一般競争入札の9件については、いずれも高額案件ですが、9件全てが同日に開札を行っています。また、最低制限価格の算式については、その算式方法を公開しており、予定価格についても事前公表をしている中で、算式により最低制限価格が予定価格の90%を超える場合は90%とすることとしています。いずれの案件についても、それぞれの応札業者がそれぞれ積算された中で、当該工事については、最低制限価格が予定価格の90%を超えるものと推測されたのではないかと考えられます。また、この結果、最低制限価格と同額での応札となったため、くじ引きにより、落札者を決定しています。このことは、9件全ての案件について同様です。

Q 先ほどの条件付一般競争入札の9件については、契約締結日が全て同日となっていますが、その中で小中学校の大規模改造工事について、契約締結日が全て同日であるにもかかわらず、工期が10日から20日程度違いがあるのは何故でしょうか。

A 工期については、小中学校の大規模改造工事の内容により、設計の段階で異なっております。

Q くじ引きにより落札者を決定していますが、同日の開札であり、く

じ引きにより落札者となった業者の中には、技術者を専任で配置できず、次の案件に参加できないこともあると思いますが、開札はどのように行っていくのでしょうか。また、開札順は、予定価格が高額な案件から開札するのでしょうか。

A 開札については、No. 8の（仮称）津市津南防災コミュニティセンター建築工事から順に開札を行っており、設計金額が少額の案件から開札をしています。また、技術者の専任配置に関しましては、条件付一般競争入札の参加申込時において、専任配置することができる技術者が、仮に一人の場合であっても、全ての建築一式工事に参加申込をすることができます。例えば、No. 8の（仮称）津市津南防災コミュニティセンター建築工事の落札者は、専任配置することができる技術者が一人であったため、次に開札を行った

No. 7の津市立藤水小学校大規模改造（第二期）工事については、技術者を専任で配置できないことから、無効となっております。

Q 業者としては、設計金額の高額な案件を受注されたいのではないですか。設計金額が高額の案件から開札しないのですか？

A 条件付一般競争入札9件について、契約日が全て同日となっておりますのは、仮契約書を締結しており、議会の議決をもって本契約となりますので、契約日は同日となっております。また、工期については、基本的に設計金額が高いほど、工期が長くなる傾向はありますが、学校現場の工程の順序等により、工期が若干違っております。設計金額が少額の案件から開札を行っていることにつきましては、これまでも議論のあるところですが、現在の運用としては、設計金額が少額の案件から開札しております。

指名停止措置等の運用状況について
（特になし）

2 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

平成30年度河川ス振第1 - 2号

旧津市民プール跡地テニスコート整備に係る実施設計業務委託

Q 他の案件に比べて落札率が高くなっていますが、本件は最低制限価格が高く設定されているのですか。

A 本件は、テニスコート整備工事のための実施設計業務であり、工事の内容は、テニスコートの整備だけではなく、駐車場、管理棟、スタンド棟も含まれ、建築工事と土木工事が錯綜する工事となり、工事の施工にあたっては施工ヤードや施工順序が重要となることが想定され

ます。このため、設計業務の発注にあたっては、土木関係コンサルタントの都市計画及び地方計画部門に登載されていることを要件とする
と共に、建築構造物を一体的に設計する必要があることから、建築関係
コンサルタントの建築一般を希望部門としていることも併せて要件
として発注しております。このため、業務全体に占める直接原価の割合が、他の業務に比べて高くなったことなどが、最低制限価格も高くなった理由ではないかと推察するところです。

Q 業務内容が、一般的な土木関係コンサルタントと相違するのですね。
土木関係コンサルタントだけではなく、建築関係コンサルタントの要件もあって、最低制限価格が高くなったのですね。

Q 旧津市民プールは、現在、更地になっているのですか。

A 現在、建物は残っております。解体工事につきましては、今年度発注しており、解体工事完了後、テニスコート整備を進めてまいります。

Q 更地を前提として設計業務を行うのですか。

A 更地になった状態で整備するものとして発注しております。

Q 応札者は3者ですが、応札可能業者は何者おられたのでしょうか。

A 本件については、市内本店業者だけでなく、市内支店業者まで所在地要件を広げて発注しました。実績要件等を考慮いたしますと、少なくとも9者程度が応札可能であったものと考えておりましたが、結果的に応札者は3者となったものです。なお、本件に先立ち発注しました基本設計業務委託の際には、8者の応札がありました。

Q 工事が錯綜する等の技術的な観点から、応札者が少なかったのでしょうか。

A 業務の適正な履行を確保するため発注にあたっては、新設テニスコートに係る設計業務委託の履行実績を実績要件として求めておりますことから、参加業者が少なかったのではないかと考えられます。

本件については、適正に処理されているものと認める。

平成30年度建整特第1号

三谷中津線道路改良工事（その1）

- 入札状況を見る限りにおいて、各業者が積算して、応札金額にもバラつきがあり、入札の結果としては良かったのではないのでしょうか。よく見られる傾向として、応札額が同額で横並びとなる事例がありますが、各業者が努力して積算された結果ではないかと思えます。

本件については、適正に処理されているものと認める。

平成30年度農基第2 - 1号

中山排水機場屋上防水修繕

Q 本件は、最低制限価格の設定がされていないですね。入札結果を見ると、落札者以外は予定価格の約8割、9割で応札しています。落札者の応札率は約5割となっており、落札額が安くなっていますが、どのように考えていますか。

A 落札率が非常に低い結果となったことに関しては、最低制限価格の設定のない修繕に関わっての結果であると考えておりますが、落札率が低いことを受けて、担当課から落札者に聞き取りをしており、適正な価格で積算し応札したことを確認しております。最低制限価格は、業務の履行確保のために隠れた瑕疵等があった場合を想定し設定するものですが、本件のように、業務の履行を完了検査により確認でき、適正な業務の履行確保ができるものについては、最低制限価格を設定せず、発注しております。

Q 本件のような防水工事は、設計に占める割合は、材料費や資材費、又は人件費のどちらが大きいのでしょうか。人件費の割合が大きい場合には、予定価格に対して安い価格で応札された場合、公契約審議会においても議論がありますように、労働者への給与等が適正に確保されるのかが懸念されるところですが、調査や聞き取りはされているのでしょうか。

A 低入札価格調査は実施しておりませんが、本件は、事後審査型条件付一般競争入札で実施しており、工事担当課において、積算内訳書に記載された直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の積算の内訳を調査したうえで、工事の品質が確保されるとの判断がなされております。

本件については、適正に処理されているものと認める。

3 その他

予定価格の事後公表の試行について

Q 試行案件が不調となった場合、予定価格を事前公表の上、再度公告となっていますが、再度公告の時は最低制限価格の増減調整は行いますか。

A 再度公告時には、増減調整の対象になるものと思われます。予定価格の事後公表の試行は、業者の積算能力を検証する目的もありますので、試行案件においては最低制限価格の増減調整をしないものとしております。

総合評価落札方式の試行再開について

Q 入札制度の改善として、試行していくことは良いことだと思いますが、総合評価落札方式を試行して、良い傾向が見られたら今後も継続的に実施する予定でしょうか。

A まず、試行結果をしっかりと検証してまいります。発注者側、受注者側ともに事務負担が増える部分もあり、全ての工事に適用することは難しいと考えておりますが、それぞれの工事の特性等を勘案し、総合評価落札方式で発注することが望ましい工事については、継続してまいりたいと考えております。

Q 先に説明のありました予定価格の事後公表の試行についてもそうですが、契約制度が複雑になっていき、業者が複雑な制度についていけなくなる心配はありませんか。

A 発注方法が複数混在し、契約制度が複雑になることへの課題もございますが、格付け上位の業者を対象とした一定金額以上の設計金額の工事を試行対象とすることや、事業者側への周知方法も含め、今後検討してまいります。

Q 来年度試行して、試行結果が良ければ、今後、全ての工事に適用するのですか。試行案件を抽出するなどして、従来の制度と混在するのでしょうか。

A 総合評価落札方式は、発注者、受注者ともに事務が煩雑になること、落札決定までに時間を要することが想定されますので、工事の内容ごとに、価格以外の要素を求めるような工事を選ぶことになろうかと考えております。

A 基本的に大型工事を試行対象と考えております。委員からご指摘いただきましたとおり、複雑な制度に対応しうることを勘案し、上位の格付区分を対象とした工事を想定しております。また、先ほど工事の内容と申し上げましたのは、総合評価落札方式について、技術提案型や簡易型等色々ございますが、技術提案型は、高度な技術を要する工事、簡易型は、工事成績や地域貢献等を重視した工事で発注することになります。

Q 価格以外の評価項目や評価項目ごとの点数について、発注公告において公表するのですか。

A 公表します。価格点と価格以外の評価項目の点数の配分だけでなく、価格以外の評価点、例えば施工実績、ISOの取得状況等の評価点についても公表します。また、評価項目の決定については、公平性を確保するため、三重県公共工事等総合評価意見聴取会のご意見もいただくこととしております。

Q 価格以外の評価点が何点になるか分かるのでしょうか。

A 価格以外の評価項目や評価項目ごとの点数を公表しますが、参加者の評価の点数は事前に公表しないため、他の参加者の点数の把握はできないようになっております。

Q 価格と価格以外の点数の割合はどのようになっていますか。

A 割合については、特に決まっておりませんが、一般的には価格の割合が高く、6対4、7対3としていることが多いのではないかと思います。

Q 価格以外の点数が高くても、価格の点数が低い場合、失格になるのでしょうか。

A 失格基準価格を下回る場合、失格になりますし、低入札価格調査基準価格を下回る場合、低入札価格調査の対象となります。

平成30年度第1回津市公契約審議会について

○ 審議会においては、建設工事における労働報酬下限額の試行については、他の自治体を参考に、労働報酬下限額は公共工事設計労務単価で試行する予定とのことでしたが、建設工事に携わっていない委員からすると、建設工事の設計がどのように積算されているのかを理解した上で試行するべきではないかという意見や、公共工事設計労務単価で労働者の労働報酬下限額を確保して受注できるのかといった議論もあり、今後引き続き検討することとなりました。

○ ご指摘のとおり、ほとんどが人件費である業務委託における労務費は比較的計算しやすくなっていますが、建設工事、特に建築工事は複雑な積算体系となっており、労務費は技術者ごとに積算単価が変わってきます。そのような状況にありますので、まずは委員の皆様に労務費の積み上げ方法について事務局から説明をさせていただいた上で、事業者にとっても労働者にとっても良い方法を考えていく、ということで第1回の審議会を終えまして、事務局は第2回審議会に向けて準備をしているところです。

Q 公契約審議会では労働報酬下限額の設定について重点的に議論がされているようですが、賃金は事業主が支払うものであり、労働報酬下限額が高すぎると会社の経営を圧迫してしまうのではないですか。

A そういった議論もあるかと思いますが、今の段階ではまだそこまで話が進んでいません。今後、議論が進めば設定する労働報酬下限額についてどのぐらいの金額であれば事業者の負担にならないのか、という話も出てくるかと思います。

Q 発注者側から様々なことを言いすぎると、需要と供給のバランスが崩れるのではないかという懸念が生じないでしょうか。結局、今までどおりの方が良かったということになる可能性はありませんか。

- 津市もそうですが、先行自治体においても労働者からの違反の申出は提出されていないようです。違反申出等があれば、改善すべきところは改善し、申出がなければ、労使双方が納得しているということになるのだと思います。
- 公契約条例の制定にあたり、本市に先行して理念型条例として制定した自治体において、条例の実効性が伴わないのではないかと批判を受けることもある中で、本市が公契約条例を制定する際には、実効性を伴う条例にすることが大きな課題でございました。その方法として、労働報酬下限額を設定することにより労働者を保護するということがありますが、一方で適正な労働報酬下限額を設定することは容易ではないという現実があります。そのような中で、条例制定時に労働報酬下限額を決定して施行するのは簡単であったのですが、制定時には、その取り扱いを決定せず、様々な調査をして事業者にとっても労働者にとっても有益なものとなる方法を5年以内に決定めることとしています。

先に話がありました入札制度の件も含めまして、より良い入札制度としていきたいと考えております。

事後審査型条件付一般競争入札

NO.1

公 告 日	平成30年5月14日	業 務 担 当 課	河川排水推進室
業 務 名	平成30年度河川ス振第1 - 2号 旧津市民プール跡地テニスコート整備に係る実施設計業務委託		
業 務 場 所	津市 殿村及び小舟 地内		
業 務 概 要	テニスコート施設設計 2.3ha 調整池設計 一式 解析等調査 一式 建築物及び工作物設計 一式		
期 間	契約締結の日から 平成31年1月21日 まで		
発 注 業 種	土木関係コンサルタント		
参 加 資 格 に 関 する 事 項	登録要件	業種	土木関係コンサルタント
		部門	都市計画及び地方計画
		建設コンサルタント登録規程（昭和52年建設省告示第717号）第2条第1項の規定による登録を受けていること	
	所在地要件	市内本店又は市内支店等	
	当該部門における営業収入金額要件	営業収入金額を有すること	
	同種業務実績要件	過去10年間（平成20年度以降）に履行が完了した官公庁等元請実績で以下のとおり 新設テニスコートに係る設計業務委託	
	技術者要件	管理技術者	同業種（同部門）に係る技術士、技術管理者又はRCCMのいずれかの者（本市発注業務における専任配置）
		照査技術者	同業種（同部門）に係る技術士、技術管理者又はRCCMのいずれかの者
	その他要件	建築関係コンサルタント「建築一般」を希望部門としていること	
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成30年6月1日 まで	
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」	
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成30年6月1日 まで	
	販 売 店	創作工房ネオ 津市一志町井関96 - 1 059-293-6100	
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提 出 期 限	平成30年5月23日 午後5時 まで（指定の質問書を使用すること）	
	回 答 日	平成30年5月28日 ホームページにて回答	
	提 出 先	調達契約課工事契約担当（津市役所本庁舎7階） F A X 059 - 229 - 3333	
入 札 方 法 等	入 札 方 法	郵便入札（一般書留・簡易書留に限る）	
	提 出 期 限	平成30年6月1日 必着	
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便（株）津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛	
開 札 日 時 及 び 場 所	平成30年6月6日 午前9時00分 津市役所（本庁舎）7階 入札室		
予 定 価 格	49,322,000 円 （税抜き）		
最低制限価格	有		
入札保証金	免 除		
契約保証金	契約金額の100分の10以上		
前 金 払	有		
部 分 払	無		
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・同種業務実績要件における官公庁等とは、国の機関（独立行政法人、公団、事業団その他政令で定める法人を含む。）、都道府県、市町村等及びコリンズ登録された公益民間企業（交通（鉄道、空港）、資源エネルギー（電気、ガス、石油）、通信会社等）とする。 本市発注業務とは調達契約課又は水道局発注業務で、担当課執行分を除く。		

予 定 価 格 49,322,000 円
落 札 価 格 44,140,000 円
最低制限価格 43,920,000 円

すべて税抜き

落 札 率 89.49 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)オオバ三重営業所	39,420,000	失格(最低制限価格未満)
2	南海カツマ(株)	44,140,000	落札決定
3	玉野総合コンサルタント(株)三重事務所	48,800,000	
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

事後審査型条件付一般競争入札

NO.2

公 告 日	平成30年4月2日	工 事 担 当 課	建設整備課
工 事 名	平成30年度建整特第1号 三谷中津線道路改良工事（その1）		
工 事 場 所	津市 美杉町下之川 地内		
工 事 概 要	掘削工 27,950m ³ 法面吹付工 2,814m ² 排水工 231m		
工 期	契約締結の日から 平成31年2月28日 まで		
発 注 業 種	土木一式		
参 加 資 格 に 関 する 事 項	建設業許可	特定	
	所在地要件	市内本店	
	格 付 要 件	A 1・A 2	
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ブロック】	【地区】
		【ブロック】	【地区】
		【ブロック】	【地区】
	同 種 工 事 実 績 要 件		
	技 術 者 要 件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)
		現場代理人	常駐配置(監理技術者と兼務可)
	その他要件		
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成30年4月20日 まで	
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」	
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成30年4月20日 まで	
	販 売 店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100	
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提 出 期 限	平成30年4月11日 午後5時 まで (指定の質問書を使用すること)	
	回 答 日	平成30年4月16日 ホームページにて回答	
	提 出 先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333	
入 札 方 法 等	入 札 方 法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)	
	提 出 期 限	平成30年4月20日 必着	
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛	
開 札 日 時 及 び 場 所	平成30年4月25日 午前9時20分 津市役所(本庁舎)7階 入札室		
予 定 価 格	131,478,000 円 (税抜き)		
最低制限価格	有		
入札保証金	免除		
契約保証金	契約金額の100分の10以上		
前 金 払	有		
部 分 払	無		
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。		

予 定 価 格 131,478,000 円
 落 札 価 格 117,820,000 円
 最低制限価格 117,800,000 円

すべて税抜き

落 札 率 89.61 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)若葉晃建	111,620,000	失格(最低制限価格未満)
2	大和建设(株)	117,140,000	失格(最低制限価格未満)
3	(有)松村土木	117,270,000	失格(最低制限価格未満)
4	河芸建設(株)	117,310,000	失格(最低制限価格未満)
5	(株)河合組	117,330,000	失格(最低制限価格未満)
6	(株)西川組	117,410,000	失格(最低制限価格未満)
7	(有)大森組	117,790,000	失格(最低制限価格未満)
8	(株)藤谷建設	117,820,000	落札決定
9	三重農林建設(株)	117,830,000	
10	日本土建(株)	117,890,000	
11	(株)ジェイエイ津安芸	117,930,000	
12	(株)広山建設	117,940,000	
13	(株)土生組	117,950,000	
14	(株)増川配管設備	117,960,000	
15	(株)磯田土建	117,970,000	
16	田中土木(株)	118,000,000	
17	(有)牛田水道	118,000,000	
18	本州舗装(株)	118,030,000	
19	(有)小林組	118,280,000	
20	東海土建(株)	118,330,000	
21	戴建設(株)	118,330,000	
22	(株)三和工務店	118,330,000	
23	坂倉水道(株)	118,330,000	
24	吉村工業(株)	118,330,000	
25	北嶋建設(株)	118,330,000	
26	本堂建設(有)	118,330,000	
27	(株)ティー・エス・ケー	118,330,000	
28	(株)ロッシュ	118,330,000	
29	安濃建設(株)	118,330,000	
30	(株)佐南組	118,330,000	
31	(株)林組	118,330,000	
32	勢和建设(株)	118,330,000	
33	(有)大村建設	118,330,000	
34	(株)藤田組	118,330,000	
35	(株)藤久建設	118,330,000	
36	(有)丸新建設	118,330,000	
37	(株)カンキョー	118,330,000	
38	(株)南山建設	118,330,000	
39	金子工業(株)	118,330,000	
40	(株)ユーサン	118,330,000	

事後審査型条件付一般競争入札

NO.3

公 告 日	平成30年6月11日	工 事 担 当 課	農業基盤整備課	
工 事 名	平成30年度農基第2 - 1号 中山排水機場屋上防水修繕			
工 事 場 所	津市 栗真中山町	地内		
工 事 概 要	防水工 471m2			
工 期	契約締結の日から 平成30年9月10日 まで			
発 注 業 種	防水			
参 加 資 格 に 関 する 事 項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	市内本店		
	格 付 要 件	あり		
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ブロック】津・香良洲	【地区】津・香良洲	【格付】A1・A2
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同 種 工 事 実 績 要 件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)	
		現場代理人	常駐配置(主任技術者と兼務可)	
その他要件				
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成30年6月22日 まで		
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成30年6月22日 まで		
	販 売 店	(有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811		
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提 出 期 限	平成30年6月14日 午後5時 まで (指定の質問書を使用すること)		
	回 答 日	平成30年6月19日 ホームページにて回答		
	提 出 先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333		
入 札 方 法 等	入 札 方 法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提 出 期 限	平成30年6月22日 必着		
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開 札 日 時 及 び 場 所	平成30年6月27日 午後3時50分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予 定 価 格	5,797,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	無			
入 札 保 証 金	免 除			
契 約 保 証 金	契約金額の100分の10以上			
前 金 払	有			
部 分 払	無			
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。			

すべて税抜き

(単位:円)

順位	入札者	入札金額	備考
1	(株)アートテックエンジニア	2,890,000	落札決定
2	(有)ダイシン	4,393,000	
3	(株)森川塗建	5,120,000	
4	(有)公輝	5,150,000	
5	(株)岸田建設	5,160,000	
6	濱田工業(株)	5,170,000	
7	(株)山幸建設	5,210,000	
8	(株)瀧澤	5,220,000	
9	(株)テクト	5,333,000	
10			
11			
12			
13			
14			
15			